

【校訓】 協心 【教育目標】 ころをひらき みらいをひらく  
ひろく考える子ども みんなにやさしくできる子ども 心と体をきたえる子ども



# かけはし

太田東小学校学校報  
令和6年度 No.18  
2024. 7. 18

## 夏休みにチャレンジしてみませんか？

いよいよ、前期前半も残り一日となりました。明日も絶対安全でよろしくお願いいたします。  
さて、面談では、今年度初めて行った、国語・算数のスクリーニングテストの結果もお聞きになったと思います。担任からも話があったと思いますが、ぜひ、国語・算数をもっと得意になるために、夏休みという絶好の機会にチャレンジさせてほしいと願っております。

### 【国語をもっと得意になるためのチャレンジ】

▽国語の教科書の音読(暗唱)                      ▽詩の音読(暗唱)  
▽国語の教科書の視写                              ▽詩の視写

#### 1. 音読の効果

- ◆理解力の向上:\*\* 音読は、文章のリズムや構造を理解する助けとなります。繰り返し音読することで、子どもたちは自然と文章の流れや文法を身につけます。研究によれば、音読を繰り返すことで読解力が向上することが示されています (Shanahan, T. (2012). The Contributions of Oral Reading Fluency to Reading Comprehension)。
- ◆語彙力の拡充:\*\* 音読を通じて、新しい言葉や表現に触れる機会が増えます。発音や意味を確認しながら読むことで、語彙力の向上に繋がります。国語力の基礎となる語彙の豊かさは、読解力や文章作成能力に直結します。
- ◆自信の向上:\*\* 音読を継続することで、読みの流暢さが向上し、読み聞かせや発表の際の自信も高まります。これにより、子どもたちは他の教科でも積極的に取り組む姿勢を養うことができます。

#### 2. 視写の効果

- ◆文章理解と記憶力の向上:\*\* 視写(テキストを見ながら書き写すこと)は、文章の構造を理解する助けとなり、記憶力の向上にも繋がります。書き写す過程で、文の構成や言葉の使い方を意識するため、自然と文章力が鍛えられます (Graham, S., & Hebert, M. (2011). Writing to Read: Evidence for How Writing Can Improve Reading)。
- ◆注意力と集中力の向上:\*\* 視写は細かい部分に注意を払う必要があるため、注意力や集中力を養う効果があります。この能力は国語だけでなく、他の教科や日常生活でも重要です。
- ◆書く力の向上:\*\* 視写を通じて文字を書く練習を繰り返すことで、正確な文字の書き方や整った筆跡が身につきます。これは、作文や日記などの文章作成能力の基礎となります。

#### <保護者のみなさまへ>

音読や視写は、単なる読書や書写の練習に留まらず、子どもたちの総合的な国語力の向上に寄与します。これらの活動を日常的に取り入れることで、語彙力、読解力、文章力がバランスよく育まれ、子どもたちの学習意欲や自信も高まります。保護者の皆様には家庭でも音読や視写の習慣を支援していただくことで、子どもたちの成長と一緒にサポートしていただきたいと考えています。

## 【算数がもっと得意になるためのチャレンジ】

▽百ます計算(100マス計算)→毎日同じ問題を朝夕2回、2週間続ける。

\*問題、記録用紙は、担任の先生、校長からもらえます。ダウンロードもできます。

### 1. 計算力の向上

◆基本計算の習熟:\*\* 百ます計算は、足し算、引き算、掛け算、割り算の基本的な計算を繰り返すことで、計算力を強化します。継続的に取り組むことで、計算速度が速くなり、正確さも増します。これは、後の複雑な問題解決において非常に重要です (Nishimura, T., & Kojima, M. (2010). The Effects of Repetitive Calculation Training on Elementary School Students' Arithmetic Performance)。

### 2. 数学的な自信と態度の向上

◆自信の向上:\*\* 百ます計算を繰り返し行うことで、子どもたちは「できる」という感覚を得ることができます。この自信は、算数への前向きな態度を育む助けとなります。自信を持つことで、他の数学的な挑戦にも積極的に取り組む姿勢が生まれます (Ashcraft, M. H., & Krause, J. A. (2007). Working Memory, Math Performance, and Math Anxiety)。

### 3. 数感の育成

◆数の概念理解:\*\* 百ます計算は、数の関係性やパターンを理解する助けとなります。繰り返し計算を行うことで、子どもたちは数の大きさや関係性を直感的に把握できるようになります。これは、計算力だけでなく、数学全般の理解にもつながります (Jordan, N. C., Kaplan, D., Oláh, L. N., & Locuniak, M. N. (2006). Number Sense Growth in Kindergarten: A Longitudinal Investigation of Children at Risk for Mathematics Difficulties)。

### 4. 注意力と集中力の向上

◆注意力の向上:\*\* 百ます計算は、短時間で多くの計算を正確に行う必要があるため、子どもたちの注意力と集中力を養います。このスキルは、算数だけでなく他の教科や日常生活にも役立ちます (Fuchs, L. S., Compton, D. L., Fuchs, D., Paulsen, K., Bryant, J. D., & Hamlett, C. L. (2005). The Prevention, Identification, and Cognitive Determinants of Math Difficulty)。

#### <保護者のみなさまへ>

百ます計算は、計算力の基礎を強化し、算数全般の学力向上に役立つ効果的な学習方法です。これにより、子どもたちは計算に自信を持ち、数の概念を理解し、注意力と集中力を高めることができます。保護者の皆様には、家庭でも百ます計算の練習をサポートしていただき、子どもたちの算数学力向上と一緒に取り組んでいただければと思います。

【百ます計算用紙はこちらからダウンロードできます】

[https://drive.google.com/drive/folders/14n2eAUV15UPcC2lzUFUw2uQAwDdpjWfK?usp=drive\\_link](https://drive.google.com/drive/folders/14n2eAUV15UPcC2lzUFUw2uQAwDdpjWfK?usp=drive_link)



\*子どもたちのタブレットPCのチームズからもダウンロードできます。

チームズ>一般>ファイル>百ます計算フォルダ(たし算~わり算、解答、記録用紙)